

平成 28 年度長崎大学がんプロ養成基盤推進プラン離島・僻地病院実習

実習生：大森 景介

実習先：長崎県対馬病院 指導医：梶野 洋 先生

実習期間：平成 28 年 5 月 9 日（月）～ 5 月 31 日（水）

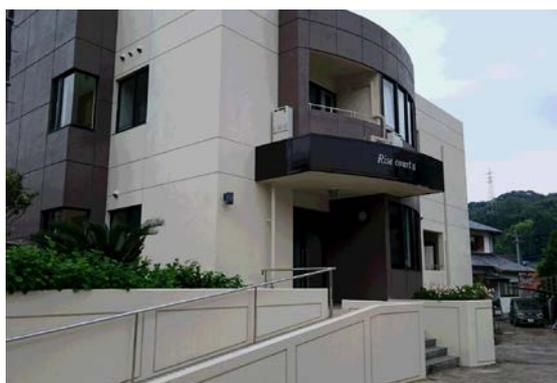
実習生感想：

私は 2016 年 5 月 9 日～31 日の期間、長崎県対馬病院において、離島・僻地病院実習に参加させていただきました。

長崎県対馬病院は対馬における基幹病院であり、昨年 5 月に対馬いづはら病院と中対馬病院の統合により開院された病院でした。以前は下対馬に 2 院あった病院が統合されたため、下対馬における二次医療を必要とする患者さんが全て集中することに加え、上対馬病院では対応が困難な患者さんに対する処置を行う事もあり、対馬における三次医療機関的な側面も併せ持った病院であったと思いました。ほかに、無医村地区の診療所への出張、もしくは自宅や施設への往診も行っており、そういった意味では一次医療に関しても関与しているということができると思いました。また、島内におけるほとんどの救急搬送も対馬病院で受け入れており、勤務されている先生方は毎日忙しく診療にあたっておられました。



長崎県対馬病院



病院宿舎。元々は個人医院を改装したものだそうです

対馬は南北約 80 キロ、東西約 20 キロの細長い島であり、このサイズは長崎市・佐世保市間をカバーする範囲です。それだけの広範囲の搬送、処置をほぼ一手に担っているということに頼もしく思う反面、救急搬送に時間が掛かる地域もあり、過疎地域ならではの問題点であると感じました。

対馬病院で対応困難な患者さんに関しては、福岡や長崎の医療機関へ搬送しなければならないため、それまでに必要な処置を行ってから搬送、というケースも見受けられました。

本実習の目的は離島・僻地におけるがん診療の実態を学ぶことにありましたが、本実習では離島・僻地のがん診療以外にも、僻地医療全般を学ぶことができたと思いました。また、我々歯科医師が普段触れることのない医科領域の疾患に触れることができたのも私にとっては大きな収穫でした。医科疾患に対する考え方、アプローチの仕方を実際の臨床現場で見学することで、今後の自身の診療にフィードバックできるものと考えています。

がん診療に関しては、消化器系のがんの手術や肺がんの化学療法などの見学をさせていただきました。また、対馬病院ではそれまでになかった放射線治療の設備が新設されたため、従前は福岡、長崎などに転院して行っていた治療を行えるようになっていました。これにより化学療法・放射線治療が必要な患者さんが島外に出ることなく治療を行えたり、終末期にある患者さんに対しても、故郷の対馬で緩和治療を行えたりできるようになっており、実際に福岡で抗がん剤治療を数クール終えたのちに対馬病院へ転院してくる患者さんもおられました。

対馬病院には診療科としての歯科は存在しないため、私ができることは非常に限られていましたが、その中で重度の口腔衛生状態不良の患者さんの口腔ケアを行ったり、医科疾患に対する検査・処置の一部を施行させていただきました。また、私の実習中には重度の菌性感染症により気道閉塞, DIC となり HCU 管理となっている患者さんもおり、改めて住民に対する口腔衛生管理の必要性の啓蒙が大切になってくると思いました。その患者さんに対しては近隣の開業歯科医院の先生がケア・治療目的で介入されており、その歯科医院にも見学に行かせていただきました。対馬の歯科医院に通ってくる患者さんは概して口腔衛生管理状態が悪いことと、悪くなっても受診しない(例えば、前歯が全て欠損していても気にならない)ことから、初診の段階で口腔内が重篤な状態になっている方が多く、菌性感染症も重篤化しやすい環境にあるとのことで、予防処置をメインに行っているとのことでした。



胃瘻のボタン交換



HCUにて。内科の桑野先生にも
ご指導いただきました。



HCUにて。歯科の開業医の先生が
歯性感染症の患者さんの治療・ケアを
行われていました



ベッドサイドでの口腔ケア

対馬はその地政学的特性から、古くから朝鮮半島に対する国防上の拠点として栄えた島であり、様々な歴史的遺産がありました。休日には対馬に残る遺跡のほか、自然を満喫させていただき、実習の本分とは外れますがこちらも楽しい思い出となりました。

最後となりますが、指導医の梶野先生をはじめとした対馬病院のスタッフの方々、本実習を運営していただいているがんプロ関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。本実習の経験を今後の臨床に必ず生かしていこうと思っております。ありがとうございました。



指導医の梶野先生と。
医科研修医の先生も来られていました。



生理検査室の技師さんと。
超音波検査に関して
大変詳しく教えていただきました。



対馬野生動物保護センターでは、
ツシマヤマネコが飼育されていました。



実習報告会にて